



平成 30 年 11 月 12 日

各 位

会社名 アミタホールディングス株式会社  
代表者 代表取締役会長兼社長 熊野英介  
(コード番号：2195 JASDAQ)  
問合せ先責任者 取締役 清水太朗  
TEL (03) 5215-7766 (代表)

当社連結子会社の小火（ボヤ）発生（続報）  
事故の原因と対応及び業績への影響について

平成 30 年 8 月 3 日付「小火（ボヤ）発生に関するお知らせ（第一報）」にてお知らせした通り、当社の連結子会社であるアミタ株式会社の姫路循環資源製造所で小火が発生しました。関係者の皆様にご迷惑、ご心配をお掛けしましたことを改めて深くお詫び申し上げます。

この度の小火発生に関わる概況と原因並びに今後の対応及び業績への影響について、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 姫路循環資源製造所 第二工場 破碎設備小火発生に関わる原因と対策、業績への影響

(1) 事故の概況

平成 30 年 8 月 3 日、当社連結子会社のアミタ株式会社 姫路循環資源製造所 第二工場で小火が発生いたしました。

この事故により、当該破碎設備については稼働を停止しておりましたが、今般稼働を再開しないことを決定いたしました。また、姫路循環資源製造所 第二工場での当該破碎設備以外の設備を用いた工場事業については、事故当日より順次操業を再開し、安定操業しております。

(2) 事故の原因と対策

事故の発生原因は、当該破碎機の刃が摩耗した状態で長時間作業を実施したことにより温度上昇が起き、作業後に残った原料が発火したものと特定しております。今後の類似設備における再発防止策といたしましては、①マニュアルを遵守し作業終了後破碎室内に原料を残さない、②破碎刃交換基準を改める、③作業中・作業後の温度測定にて破碎室内温度を一定以下に保つ、主として以上の対策を施すことにより、事故の再発防止に万全を期すと共に、安全対策を徹底いたします。

(3) 業績に与える影響額及び特別損失計上について

この小火発生に伴い、当第 3 四半期連結累計期間に確定した損失額は 13 百万円であり、本日特別損失として計上しております。本日併せて開示しております「特別損失の計上に関するお知らせ」にてお知らせの通り、保険による補填が見込まれるため、当該破碎設備の稼働を再開しないことによる業績への影響は軽微です。

以 上